

「笑顔」と「健康」を お届けできる会社を目指して Smiles for All. すべては、笑顔のために。

2024年度は、2022～24年度3か年中期経営計画の最終年度となり、売上高は初めて5,000億円を超え、営業利益は755億円、経常利益、純利益も過去最高と、当初計画を大きく上回る結果となりました。あらためて、東洋水産グループ全社員の努力と、皆さまのご支援に感謝申し上げます。

2025～27年度新3か年中期経営計画は、「企業価値を向上させることでステークホルダーを笑顔にしたい」というグループのありたい姿に向けて、「継続と継承」「変革と進化」を基本戦略に、顧客市場、資本市場の両軸での価値向上、最終年度2027年度に売上高6,000億円、営業利益820億円、ROE10%以上という目標を掲げスタートしました。

初年度の2025年度は、国内では、長年ご愛顧いただき今年発売50周年の「マルちゃん焼そば 3人前」などの商品価値浸透、海外では、前中期経営計画から進めてきたカリフォルニア工場の新ライン稼働による供給能力増を活用した販促強化策実行を中心に取り組んでまいります。また、急速に変化する外部環境の中で、今後の持続的成長を実現するための投資についても遅れることなく進めます。

